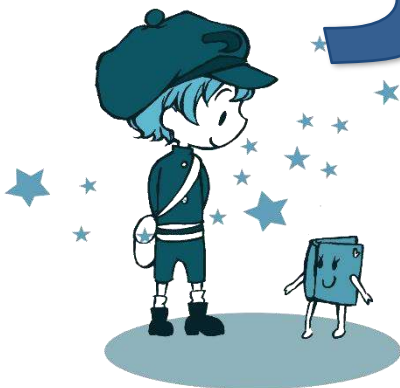


学年別おすすめ 2024

5・6

年生



津島市立図書館

にしきごい つく 錦鯉を創る

松沢陽士/写真・文
小学館
K 666 マ



 知識

見て、楽しむ
ために飼われ
る魚を観賞魚と言います。色あざや
かで美しいニシキゴイは、コイを品
種改良した観賞魚で、その美しさか
ら「泳ぐ芸術品」や「生きた^{ほうせき}宝
石」とも例えられています。新潟県で
代々ニシキゴイを育てている和田さ
んは、今まで育ててきた品種を大事
にしながらも、まだだれも見たと
かない品種創りを始めました。

こらしめじぞう

村上しいこ/著
軽部武弘/絵
静山社
K 913 ム



 物語

「このじぞうは、
世の中のふらちな
人間を、こらしめ
るために、作られたじぞうなり」
学校の帰り道、空き地に立つあやしげ
なおじぞうさまにちかよると、わきの
立て札に『こらしめじぞう』と書かれ
ていた。友人と依央^{いおり}里が、人の失敗を
わらうクラスメイトと姉の名前をそれ
ぞれとなえると、なんだかあぶないカ
ウントダウンが始まって…。



仙台真田氏物語

堀米薫/著 大矢正和/絵
くもん出版 K 289 ホ

「^{ひのもといち}日本一の^{つわもの}兵」といわれた^{さなだゆきむら}真田幸村には、^{おうめ}阿梅という^{むすめ}娘がいました。幸村は徳川との戦の中で自らの死を^{かくご}覚悟し、密かに^{ひそ}伊達政宗の家臣である^{だてまさむね}片倉重綱の元へ阿梅を^{かたくらしげつな}逃します。落ち延びた阿梅は^{おうしゅう}奥州の^{しろいし}白石城で^く暮らすこととなりますが、彼女は真田幸村の娘として^{ほこ}誇りを持ち、自らの運命に立ち向かうのでした。

 知識



アンナは犬のおばあちゃん

吉田桃子/著
講談社 K 913 ヨ

小学6年生のちひろは、夢がかなって犬を飼うことになりましたが、やって来たのは^{こうれい}高齢犬のアンナ。千ワフが飼いたかったちひろは、不満から家族や友人との関係がうまうまかなくなり、ひとりぼっちに。そんな時、ちひろに聞こえてきたのは「ちひろは、本当はいい子ですよ」というアンナの声。その瞬間、ちひろは自分のわがままに気づいて素直になれますが、アンナには最期の時が近づいていました。

 物語



おじいちゃんの大脱走

デイヴィッド・ウォリアムズ/作 平澤朋子/絵
小学館 K 933 ウ

おじいちゃんはいろんなことを忘れていった。おじいちゃんの中では今、第二次世界大戦中で、イギリス空軍パイロットの^{ちゅうさ}中佐で、孫のジャックのことを^{しょうさ}少佐と呼ぶ。それでもジャックはおじいちゃんのが大好きだ。おじいちゃんが老人ホームに行かないように、何とかしようとジャックが^{ふんどう}奮闘する心温まる物語です。

 物語

いただきます！からはじめるおさかな学

鈴木允/著

生駒さちこ/イラスト

リトルモア K662 ス



 知識

好きな魚は何ですか？ その魚はどこからどうやってやってくるとおもいますか？ 「おさかな学」では、魚がどのように食卓まで運ばれてきたかをたどりながら、魚が減っていることや海がゴミで汚れていることなど、今起きている問題を授業形式で分かりやすく教えてくれます。魚と海の未来を考えることで、ふだん当たり前に見える魚への意識が変わるきっかけとなる1冊です。



 物語

ふうじんふうりん
風神風鈴物語 夏也園子/著 PHP研究所 K913 ナ

風鈴町には、風神さまと風の子の神話がありました。風神さまは、今は風神ヶ丘の頂上にある祠にまつられていて、風鈴小学校はそのふもとに建っています。同じクラスの一吹と茜、智希の3人は放課後、風神さまの祠へ行きました。智希が祠の扉を開けて石を取り出すと、奥から強い風が吹きつけ、あらわれたのはカザコさん！？



 物語

ブロッケン森のちっちゃな魔女

アレクサンダー・リースケ/原作 西村佑子/訳・翻案
ももろ/絵 静山社 K933 リ

むかしむかし、というほどむかしではないころ、ドイツにある森の中の小さな家に、ちっちゃな女の子が住んでいました。小さくてもしっかりもの、両親はずっと前に死んでしまったので、どうぶつたちといっしょにひとりっきりでくらしています。ある雪の夜、家に1冊だけあった古い本が魔法の本であることがわかって…。



 知識

読書バリアフリー

読書工房/編・著
国土社 K369ト

昨年、重い障がいを持つ市川沙央^{さおう}さんが芥川賞を受賞したことをきっかけに、「読書バリアフリー」への関心が高まっています。「読みやすさ」や「わかりやすさ」は、ひとりひとり全く異なるものです。この本では、「読みやすさ」を作る道具^{こと}や「わかりやすさ」を生むポイント^{しょうかい}をくわしく紹介。自分に合った読書のカタチを考えるヒントが詰まった一冊です。

おこづかいの賢い使い方^{かしこ}

クオン・ジェウオン/作
あすなる書房 K519ク



 知識

「新しいのがほしい!」「あと少しで全部揃うのに…」買う? 買わない? お金の使い方には大人でも頭を悩^{なや}ませるものです。

何でもそろそろうすてきなお店・宝島の店長^{たからじま}さんは、悩めるこどもたちに買った場合の未来を見せて問いかけます。「それって本当に必要?」学校では教えてくれない、幸せなお金の使い方を学べる一冊です。

★参考：2023 年のおすすめ

『まぼろしの上総国府を探して』(K213タ)

『のぞく図鑑 穴』(K454ミ)

『気が付けば動物学者三代』(K480イ)

『自然を再生させたイエローストーンの
オオカミたち』(K489ハ)

『焼き肉を食べる前に。』(K648ナ)

『忘れ物遊園地』(K913ク)

『エツコさん』(K913ヒ)

『勇気を出して、はじめの一步』(K913ホ)

『うちの弟、どうしたらいい?』(K933ク)

『ジジのエジプト旅行』(K953オ)

読みたい本が貸出中のときは
予約することができます。
詳しくはスタッフまで☆